

2026年5月 福山医療センター受託研究審査委員会
会議記録（概要）

開催日時 開催場所	2026年5月14日（木）17:02~17:21 福山医療センター 外来棟 3F 中会議室
出席委員名	内海 方嗣、高根 浩（外部委員）、日下部 典子（外部委員）、大元 和貴（外部委員）、大塚 眞哉、寺石 文則、金吉 俊彦、兼安 祐子、平 和宏、金子 眞由美、濱岡 照隆、森岡 頼彦
欠席委員名	荒木 徹
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① アツヴィ合同会社依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした risankizumab の第Ⅲ相継続投与試験</p> <p>【審査内容】</p> <ul style="list-style-type: none">● 依頼者より報告された安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。● 分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。 <p>【審議結果】 「承認する。」</p> <p>議題② アツヴィ合同会社依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした upadacitinibu の第Ⅲ相長期継続投与試験</p> <p>【審査内容】</p> <ul style="list-style-type: none">● 依頼者より報告された安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。● 分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。 <p>【審議結果】 「承認する。」</p> <p>議題③ アストラゼネカ株式会社依頼による重症喘息を有する5歳以上12歳未満の小児患者を対象としてテゼベルマブの有効性及び安全性をプラセボと比較評価する試験</p> <p>【審査内容】</p> <ul style="list-style-type: none">● 依頼者より報告された安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。● 分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。

【審議結果】 「承認する。」

議題④ MSD 株式会社依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象に MK-724 を投与した際の有効性と安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検試験

【審査内容】

- 治験薬概要書の改訂、分担医師の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。

【審議結果】 「承認する。」

議題⑤ MSD 株式会社依頼による中等症から重症の活動期クローン病患者を対象に MK-7240 (tulisokibart) を投与した際の有効性と安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検試験

【審査内容】

- 依頼者より報告された安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。
- 治験薬概要書、同意説明文書の改訂、分担医師の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。

【審議結果】 「承認する。」

議題⑥ 久光製薬株式会社依頼によるせん妄、精神運動興奮状態、易怒性を呈している患者を対象とした HP-6050 のランダム化プラセボ対照二重盲検試験

【審査内容】

- 分担医師の変更について引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。

【審議結果】 「承認する。」

議題⑦ (治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社の依頼による中等度から重度の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした R07837195 の第Ⅱb 相試験

【審査内容】

- 依頼者より報告された安全性情報に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。
- 分担医師の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。

【審議結果】 「承認する。」

【報告事項】

NHO-CRB（国立病院機構本部中央治験審査委員会）における4月の審議結果が報告された。

- ① マルホ株式会社の依頼による nemolizumab の乳幼児及び小児アトピー性皮膚炎患者を対象とした第 III 相試験—比較/ 長期投与試験

【審査内容】 ・安全性情報等に関する報告

【審議結果】 「承認」

次回の受託研究審査委員会は、2026年6月11日（木）17:00より開催する。